

## 1. 「砂川市小中一貫教育の目指す姿」策定に係る「育成を目指す資質・能力」の設定について

9月29日（金）～10月13日（金）小中学校、～10月20日（金）新就学児童保護者

回答者数：834人/954人（87.4%）

No	カテゴリ	項目（中学生向け記述）	票数	割合	資質・能力	（案）
1	知	自分から進んで学習に取り組むことができる力	320	38%	主体性	○
2		毎日コツコツと学習を続けることができる力	324	39%	粘り強さ	○
3		友達や周りの人たちと力を合わせて考えながら、課題を解決する力	269	32%	協働力	○
4		自分の考えを上手に周りの人に伝えることができる力	233	28%	表現力・発信力	
5	徳	周りの人に元気にあいさつして、多くの人と円滑な関係を築く力	246	29%	あいさつ	○
6		周りの人に親切な気持ちでふれ合うことができる力	261	31%	親切さ（思いやり）	○
7		自分や他者の思いや考えをしっかりと伝え合うことができる力	166	20%	コミュニケーション能力	○
8		周りの人の自分と違うところや個性をしっかりと理解してあげる力	148	18%	相互理解力	
9	体	規則正しい生活を自分の力で送ることができる力	182	22%	基本的な生活習慣	○
10		体を動かすことは楽しいと感じたり思ったりすることができる力	198	24%	運動の楽しさの実感	○
11		上手に運動ができて、達成感を味わうことができる力	145	17%	達成感	
12		ケガや事故に遭わない安全な生活を送り、災害時に身を守る力	225	27%	危機回避力	○
13	郷土	地域の行事に参加して、多くの人と交流することができる力	66	8%	参画力・交流力	
14		パソコンを活用して、情報収集したり適切にまとめたりできる力	193	23%	情報処理力	○
15		外国の言語や文化を知ったり、外国の方と交流したりすることができる力	137	16%	国際理解力	○
16		将来どんな仕事についたり、どんな人生を送るか考えることができる力	202	24%	キャリア形成力	○

《備考》1. 青字は現在の砂川の児童生徒の「よさ」、赤字は「課題」、黒字は「市として大切にしてきた教育的視点及び今後子供たちに求められる資質・能力」。

- 「○」のついている資質・能力を伸ばす学習・生活指導、学校行事等の教育活動についてカリキュラムマネジメントを行う。
- 「○」のついている資質・能力を育む教育活動を行っているかという観点からの学校評価の項目を設定する。

## 「資質・能力」の設定に向けた教職員からの意見収集（砂川小・砂川中）

児童生徒及び新入学児童の保護者を対象として実施したアンケート結果と、事務局（案）について、今年度、北海道教育委員会「学校種間連携サポート事業」における準備校の指定を受けている砂川小学校と砂川中学校の教職員から、この（案）について、日々接して指導や支援を行っている子どもの姿と照らして適切なものとなっているか、10月30日（月）～11月2日（木）の期間で意見を聴いた。

砂小：意見

○全体に関わって

どの資質・能力も大切だと考えられますが、各領域3項目ぐらいつつが妥当だと考えられるので、（案）に賛成します。

砂中：意見

○NO.14について

「パソコンを活用して・・・」とありますが、情報を収集、情報を処理するのは、パソコンとは限りません。本や新聞など、情報源は多様のはずです。パソコンと限定せず、「ICTなどを活用して・・・」など、広くとらえたらどうでしょうか。

見解⇒このことを踏まえ、『情報処理力』を「パソコンなどのICT機器を活用して、情報収集したり適切にまとめたりできる力」と定義する。

## 「資質・能力」の育成に向けた取組の視点と取組例

No	カテゴリ-	資質・能力	項目（中学生向け記述）	取組の視点と取組例
1	知	主体性	自分から進んで学習に取り組むことができる力 ⇒授業改善・校内研修	「主体的な学び」の充実 ・授業時間における個人思考の時間（活動）確保 ・学びを循環させるまとめ、振り返りの工夫 ・追究型の課題設定の工夫

2		粘り強さ	毎日コツコツと学習を続けることができる力 ⇒学級経営・校内研修・PTA	「家庭学習」の取り組ませ方の工夫 ・全校的な承認の声掛け（直接、便り等による発信） ・児童生徒の実態に応じた宿題や家庭学習の与え方 ・道徳教育の充実 ・効率的なチェック体制（10年部の活用）
3		協働力	友達や周りの人たちと力を合わせて考えながら、課題を解決する力 ⇒授業改善・校内研修	「協働的な学び」の充実 ・授業時間における協働的な学習活動の設定 ・『学び合い』の仕方の定着（定型・パターン） ・タブレット端末の活用
4	徳	あいさつ	周りの人に元気にあいさつして、多くの人と円滑な関係を築く力 ⇒道徳科・児童会生徒会活動・学級経営・PTA・学校運営協議会	時宜を得た全体指導と日常的な個別指導の継続 ・道徳科の内容項目を揃えた一斉時期の指導（学期ごとや上期と下期など） ・地域や家庭と協働した日常的な指導 ・児童会生徒会活動による「あいさつ運動」の工夫 ・外部人材の活用や、校外での活動を伴う学習を通じた、他者と関わる場面の創出
5		親切さ・思いやり	周りの人に親切な気持ちでふれ合うことができる力 ⇒道徳科・児童会生徒会活動・PTA・学級経営・学校運営協議会	時宜を得た全体指導と日常的な個別指導の継続 ・道徳科の内容項目を揃えた一斉時期の指導（学期ごとや上期と下期など） ・地域や家庭と協働した日常的な指導 ・子供主体の「いじめ撲滅集会」の実施 ・好事案の積極的な情報発信（直接、間接）
6		コミュニケーション能力	自分や他者の思いや考えをしっかりと伝え合うことができる力 ⇒児童会生徒会活動・学級経営・授業改善	時宜を得た全体指導と日常的な個別指導の継続 ・ピアサポートの視点を取り入れた学級活動の実施 ・「対話」を通じた問題解決の習慣づけ ・授業の質的向上（他者の説明を聞き、受け止め、理解する）

7	体	基本的な生活習慣	規則正しい生活を自分の力で送ることができる力 ⇒PTA・専門家の活用	PTAを核とした望ましい生活習慣の確立 ・講演会等を通じた保護者へのスマホルールの浸透 ・「早寝 早起き 朝ごはん」の有用性の広報 ・「生活リズム見直し週間」の設定
8		運動の楽しさの実感	体を動かすことは楽しいと感じたり思ったりすることができる力 ⇒授業改善・学習活動のマネジメント	苦手意識をもたせない体力向上の取組 ・「伸び」を実感できる計画的な体力向上の取組 ・外部講師を活用した体育授業の実施 ・レクリエーション活動等による「運動あそび」の実施
9		危機回避力	ケガや事故に遭わない安全な生活を送り、災害時に身を守ることができる力 ⇒学習活動のマネジメント・関係機関との連携・学校運営協議会	実践的・体験的な安全指導の充実 ・砂川自動車学校、市民生活課等と連携した交通安全教室 ・消防署と連携した避難訓練の工夫 ・警察署と連携した不審者侵入訓練の実施 ・「総合的な学習の時間」を核とした1日防災学校の実施
10	郷土	情報処理力	パソコンなどのICT機器を活用して、情報収集したり適切にまとめたりできる力 ⇒学習活動のマネジメント・校内研修	端末を思考・表現ツールとする日常的な活用 ・端末に触れることができる時間（機会）の設定 ・調べ、まとめ、発表する流れの学習単元設定 ・発達段階に応じたスキル系統表の作成と習得 ・研修を通じた教師のICT活用スキル向上
11		国際理解力	外国の言語や文化を知ったり、外国の方と交流したりすることができる力 ⇒学習活動のマネジメント	9年間を見通した外国語教育の推進と外国人との交流機会の創出 ・1年生からの外国語授業の実施 ・「イングリッシュ・トライアル」の実施 ・「総合的な学習の時間」を核とした日本人学校の児童生徒とのオンライン交流や外国人との直接交流

12		キャリア形成力	将来どんな仕事についたり、どんな人生を送るか考えることができる力 ⇒学習活動のマネジメント・地域人材の活用	「知る」から「決める」へつながるキャリア教育 ・9年間を貫く「キャリア・パスポート」の活用 ・「総合的な学習の時間」を核とした9年間を通じたキャリア教育の推進
----	--	---------	--	---

# 砂川市小中一貫教育の目指す姿

## 教育の理念

### 児童生徒の豊かな心と 学ぶ力を育む教育の実現

生涯にわたって学び続け、豊かな人生を送ることができるよう、学びのための環境整備を進めるとともに、新たな未来を拓くため、地域と連携して子供たちの成長を支え、豊かな心や学ぶ力を育む教育の充実を図ります。

## 目指す子供の姿

よりよく考え、自ら進んで学習に取り組む子供

自他の命を大切に、思いやりのある心豊かな子供

健康で安全な生活を心がけ、自ら進んで運動に親しむ子供

ふるさと「砂川」に誇りをもつ子供

## 育成を目指す資質・能力

○主体性  
○粘り強さ  
○協働力

○あいさつ  
○親切さ  
○コミュニケーション能力

○基本的生活習慣  
○運動の楽しさの実感  
○危機回避力

○情報処理力  
○国際理解力  
○キャリア形成力

## 具体的な教育活動の方向性

### 例

試行錯誤しながら、自ら学びに向かうことを大切にする

- 「砂川市学習スタンダード」に基づく全学年共通した指導過程による授業改善
- 学校課題に即時対応できる「実践的な校内研究」の推進
- 1人1台端末等の効果的活用による「個別最適な学び」の推進
- 考えを互いに伝え合う場面を設けた「協働的な学び」の充実
- 「インクルーシブ教育システム」や「合理的配慮の視点」を活かした授業づくり

.....
■
■
■
■
■
■
■

.....
■
■
■
■
■
■
■

.....
■
■
■
■
■
■
■

## 目指す学校の姿

### 例

すべての子供が、自己と他者を認め、安心して過ごすことができる学校

- 
-